

H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	33 社会保障費の抑制				重要度	B		
番号・取組事業名	33001	更生訓練費支給事業	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	062600	保健福祉部 障害者相談支援室	責任者	石田 清	担当者	相談支援担当		
取組年度	H28	～	H28					
効果	歳出削減		その他改善					
最終目標	就労移行支援事業又は自立訓練事業を利用している障害者であって、生活保護受給者又は市民税非課税の者に対して、訓練の費用(教材費)を支給することによって、社会復帰の促進を図ることを目的として支給しているが、事業規模が小さく、支給が継続的なものでなく単発のものであるため、事業を終了したとしても対象者に過重な負担とならないことから、扶助費としての負担軽減策は、負担の大きい他の事業にシフトしていくために、事業を終了する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	完了 (事業終了)	事業は平成27年度で終了したため、事業費の効果は平成28年度から発生						
平成29年度								
平成30年度								
平成31年度								
平成32年度								
成果指標	指標名	支給件数					単位	件
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		0	0	0	0	0	0
	変更計画値	4						0
歳入増加	当初計画額							0
	変更計画額							0
	実績額							0
歳出削減	当初計画額	76	76	76	76	76	76	380
	変更計画額							0
	実績額	76						76
効果額	計	当初計画額	76	76	76	76	76	380
	変更計画額	76	0	0	0	0	0	0
	実績額		76	0	0	0	0	76
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H28

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	33 社会保障費の抑制				重要度	B		
番号・取組事業名	33001	更生訓練費支給事業	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	062600	保健福祉部 障害者相談支援室	責任者	石田 清	担当者	相談支援担当		
	区分	取組内容・目標						
平成28年度	完了 (事業終了)	事業は平成27年度で終了したため、事業費の効果は平成28年度から発生						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	事業が平成27年度で終了したことを周知			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度で事業を終了している。</li> <li>終了にあたっては、対象者への個別の案内を終了するとともに、関係する事業所への周知も完了している。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	支給件数	計画値	単位	件	実績値	単位	件
					0			0
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度で事業を終了している。</li> <li>終了にあたっては、対象者への個別の案内を終了するとともに、関係する事業所への周知も完了している。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	宮島 浩二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	進捗状況に記載のとおり事業は完遂している。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	33 社会保障費の抑制				重要度	B			
番号・取組事業名	33002	後発医薬品の使用促進		作成日	H28.4.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	062300	保健福祉部 生活支援課		責任者	三富 和法	担当者	吉場 一成		
取組年度	H28	～	H32						
効果	歳出削減								
最終目標	後発医薬品の利用促進を図り、毎年度後発医薬品使用割合75パーセントを達成・維持してゆく。								
年度	区分	取組内容・目標							
平成28年度	実施	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。							
平成29年度	実施	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。							
平成30年度	実施	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。							
平成31年度	実施	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。							
平成32年度	完了	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。							
成果指標	指標名	後発医薬品割合					単位	%	
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値	
	当初計画値		75	75	75	75	75	75	
	変更計画値	75						0	
効果額	計	実績値	78					0	
		歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0	
実績額							0		
効果額	計	歳出削減	当初計画額					0	
		変更計画額						0	
		実績額						0	
効果額	計	計	当初計画額	0	0	0	0	0	
		変更計画額	0	0	0	0	0	0	
		実績額	0	0	0	0	0	0	
見込まれる その他効果 (金額以外)									

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	33 社会保障費の抑制				重要度	B		
番号・取組事業名	33002	後発医薬品の使用促進	作成日	H28.4.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	062300	保健福祉部 生活支援課	責任者	三富 和法	担当者	吉場 一成		
	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	生活保護受給者に対し、服薬指導を含む健康管理の一環として、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。後発医薬品使用割合75パーセント達成・維持を目指す。						
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	生活保護受給者に対し、後発医薬品の使用について説明・指導を行う。		○	○	○	○		
2	生活保護法指定医療機関に対し、後発医薬品の使用についての啓発活動を行う。				○	○		
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	年度当初に策定した平成28年後発医薬品使用促進計画に基づき、生活保護受給者への指導をしっかりと行っており、今後は指定医療機関にアプローチを図る予定である。28.9月時点において後発医薬品の使用割合は75パーセントを超えているため、この数値を維持もしくは更に上昇させるよう取組んでゆく。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	後発医薬品割合	計画値	単位	%	実績値	単位	%
					75			78
	達成状況【成果】	達成	コメント	生活保護法指定医療機関及び生活保護受給者世帯に対し、後発医薬品の使用を促すリーフレットの送付や、調剤薬局からの情報に基づいた生活保護受給者に対する服薬指導の成果が実績値となって現れた。				
	進捗状況【活動】	計画どおり		現時点において国は、2017年度中に後発医薬品の使用割合75パーセント達成を掲げている。今後、この使用割合実績は下がることも充分想定されるため、来年度も引き続き後発医薬品の使用促進を図ってゆく。				
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	宮島 浩二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	後発医薬品の使用促進については、市単独での取り組みは困難であることから、引き続き、医療機関や調剤薬局等、関係機関との連携を強化し、使用促進に努めること。				
	方向性	継続実施						